



# 今後の動向に注意！ 新型コロナウイルス感染症

## 感染症発生動向速報

(令和5年第33週分・8月14日～20日)

### 《インフォメーション》

#### ●新型コロナウイルス感染症

全国の定点医療機関における新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、第19週以降緩やかに増加し、第30週にピークを迎えました(15.91人/定点)。その後、第32週では14.16人/定点と減少に転じています(右図参照)。

富山県の第33週の定点医療機関あたりの感染者数は13.38人/定点と、全国の感染動向から遅れて緩やかに増加しています(右図参照)。県内では第31週以降、オミクロン株 XBB.1 系統のウイルスが流行の主体となっています。また、お盆期間における医療機関の休診等の影響により、お盆明けは感染者数が過小評価される可能性があります。新型コロナウイルス感染症は、過去3年間、夏季に感染が拡大していることもあり、今後の感染動向に注意が必要です。

現在、新型コロナウイルス感染症に対する感染予防対策は個人の判断が基本となっています。感染予防を自主的に判断して実施する場合には、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けること等が有効です。高齢者等の重症化リスクの高い方への感染を防ぐ手段として、不織布マスクの着用も効果的です。

新型コロナウイルスに感染した際には、発症後5日間が経過し、かつ解熱および症状軽快から24時間が経過するまでは外出を控えることを、厚生労働省および富山県は推奨しています。また、一般的に発症後10日間は、他者へ感染させるリスクがあるため、不織布マスクを着用するとともに、高齢者等の重症化リスクの高い方との接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

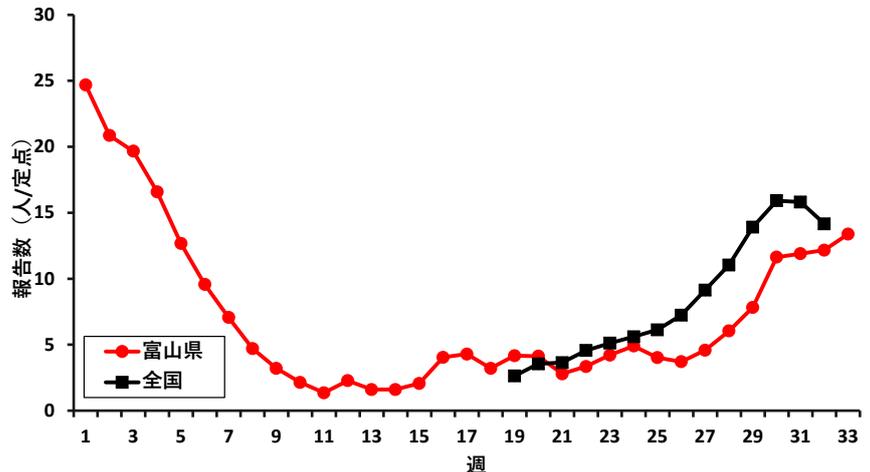
### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 3件 (①20歳代、女性 ②60歳代、女性 ③90歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1件 (80歳代、女性、ポンティアック熱型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3件 (①第30週診断分：80歳代、女性 ②第32週診断分：70歳代、男性 ③70歳代、男性)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (第32週診断分：70歳代、男性)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1位	COVID-19	13.38 (↑)	12.17
2位	感染性胃腸炎	2.21 (↓)	2.90
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25 (↑)	1.10
4位	RSウイルス感染症	0.96 (↓)	2.34
5位	手足口病	0.79 (↓)	0.97
6位	ヘルパンギーナ	0.64 (↓)	1.45

新型コロナウイルス感染症報告数(2023年)\*



\*2023年1週～2023年18週の値は、全数報告数から定点医療機関の患者数を抽出し算出した



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第33週 令和5年8月14日～令和5年8月20日）

分類	疾患	今週報告分（第33週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核	1		1		1	3	5	5	21	4	52	87	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2			7	9	
	四類感染症	オウム病									1				1
		日本紅斑熱												1	1
		レジオネラ症			1			1	3	1	9	1	8	22	
	五類感染症	アメーバ赤痢												2	2
		ウイルス性肝炎									1				1
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症				1		1			8	2	7	17	
		急性脳炎										1	1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									5	1	5	11	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	2	7	10	
		侵襲性肺炎球菌感染症									2	4	1	11	18
		水痘（入院例）									1		1	4	6
		梅毒										1	1	12	14
		播種性クリプトコックス症							1						1
破傷風											1			1	
百日咳													1	1	
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（47/48定点）※3	インフルエンザ	1	1	3	2	2	9	797	1,368	3,294	1,132	4,704	11,295	
		COVID-19（※1）	0.14	0.20	0.25	0.29	0.13	0.19							
	小児科定点（28/29定点）※3	RSウイルス感染症	135	64	175	134	121	629	798	553	1,471	847	1,060	4,729	
			19.29	12.80	14.58	19.14	7.56	13.38							
		RSウイルス感染症	1	3	14	2	7	27	58	87	569	243	539	1,496	
			0.25	1.00	2.00	0.50	0.70	0.96							
		咽頭結膜熱	1	4	7		3	15	62	47	199	40	154	502	
			0.25	1.33	1.00		0.30	0.54							
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11		15		9	35	54	11	763	4	588	1,420	
			2.75		2.14		0.90	1.25							
		感染性胃腸炎	3	5	14	4	36	62	676	723	1,277	827	4,096	7,599	
			0.75	1.67	2.00	1.00	3.60	2.21							
		水痘	1					1	4	15	31	5	56	111	
			0.25					0.04							
		手足口病			7	4	11	22	18	25	248	27	175	493	
					1.00	1.00	1.10	0.79							
		伝染性紅斑	1		1			2	1		2		6	9	
			0.25		0.14			0.07							
		突発性発しん					1	1	13	25	84	21	57	200	
					0.10	0.04									
ヘルパンギーナ	3		10	3	2	18	99	121	721	85	518	1,544			
	0.75		1.43	0.75	0.20	0.64									
流行性耳下腺炎							1	1	8	2	11	23			
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			2		1	3	3	2	26		2	33		
				1.00		0.50	0.43								
基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎									6			6		
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）										5		5		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）							3	3	13	18	33	70		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。  
 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※3 定点医療機関の休診などの影響により、8/23時点で報告に遅れがあります。

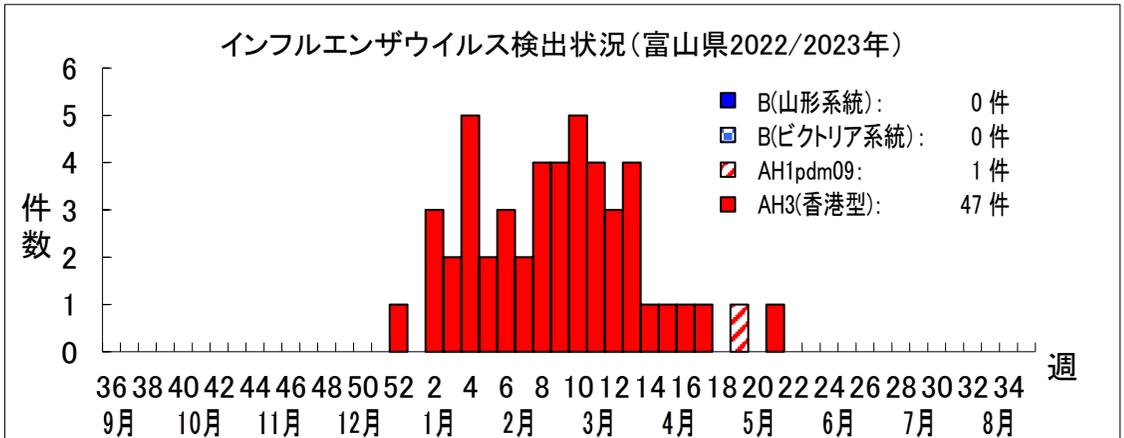
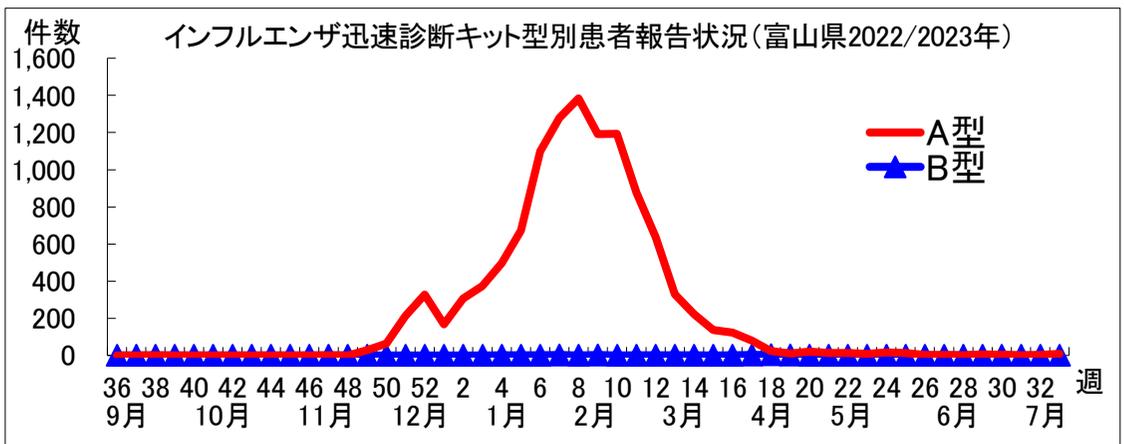
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が100.0%となっています。

### 第33週(8/14~8/20)：富山県 0.19人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	1 / 7	1	0	0	1
中部	1 / 5	1	0	0	1
高岡	3 / 12	3	0	0	3
砺波	2 / 7	2	0	0	2
富山市	2 / 16	2	0	0	2
富山県	9 / 47 <sup>※1</sup>	9	0	0	9
富山県累計(2022年36週~)		11,350	26	562	11,938

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が9か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



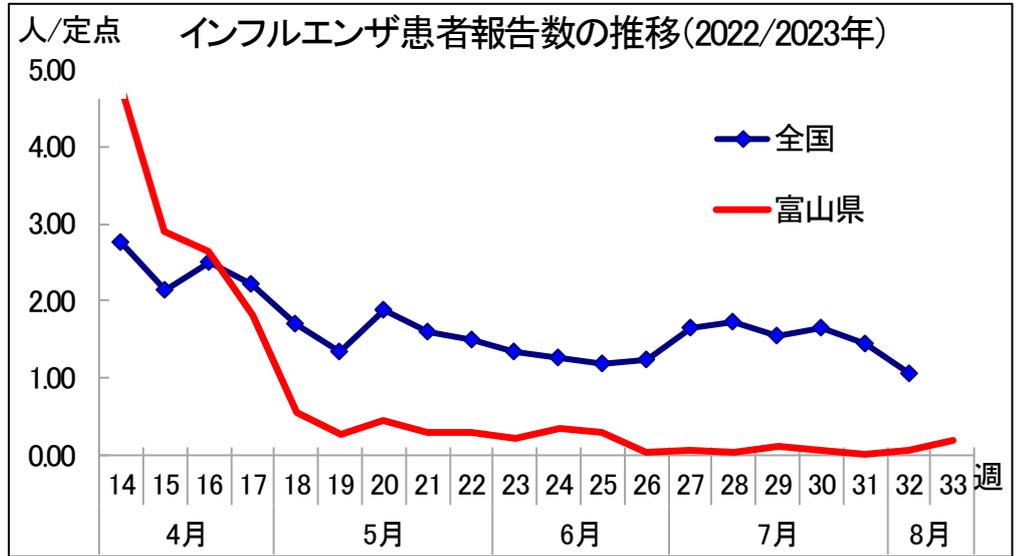


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 33 週 (8/14~8/20) : 富山県 0.19 人/定点

新川 HC (0.14)、中部 HC (0.20)、高岡 HC (0.25)、砺波 HC (0.29)、富山市 HC (0.13)

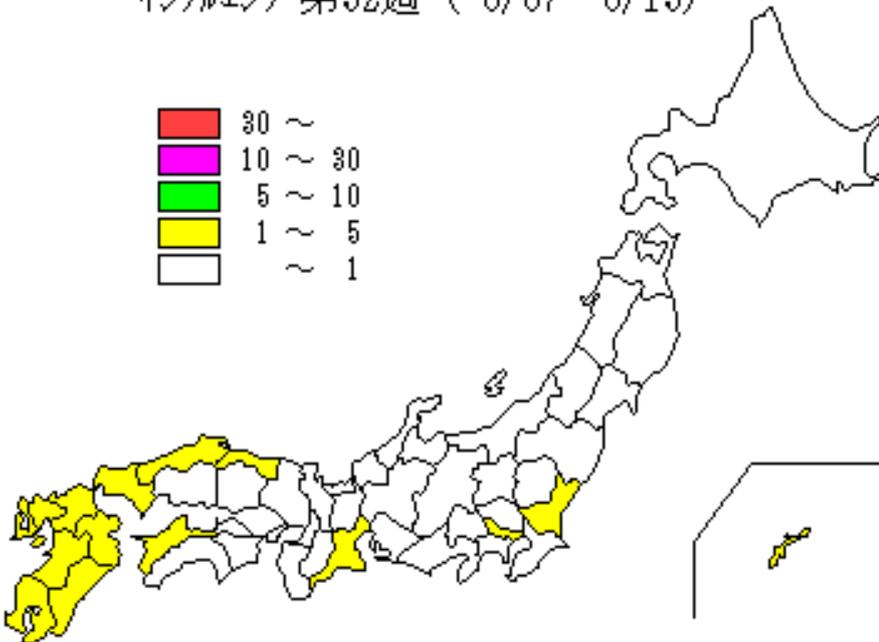
県内の患者報告数は流行の目安である 1.0 人/定点未満の低値で推移しています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 32 週 (8/7~8/13)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.07 人となり、前週の 1.44 人より減少しました。17 道県で前週より増加しています。30 都府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第32週 (8/07- 8/13)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.21	滋賀県	0.80
青森県	0.20	京都府	0.87
岩手県	0.18	大阪府	0.67
宮城県	0.30	兵庫県	0.87
秋田県	0.10	奈良県	0.69
山形県	0.21	和歌山県	0.85
福島県	0.52	鳥取県	1.03
茨城県	1.24	島根県	1.47
栃木県	0.27	岡山県	0.27
群馬県	0.29	広島県	0.74
埼玉県	0.77	山口県	2.56
千葉県	0.98	徳島県	0.27
東京都	1.04	香川県	0.40
神奈川県	0.70	愛媛県	2.98
新潟県	0.69	高知県	0.14
富山県	0.06	福岡県	3.48
石川県	0.52	佐賀県	1.31
福井県	0.15	長崎県	2.26
山梨県	0.22	熊本県	2.33
長野県	0.36	大分県	4.62
岐阜県	0.25	宮崎県	4.16
静岡県	0.47	鹿児島県	3.78
愛知県	0.77	沖縄県	3.48
三重県	1.83	全国	1.07